

体指よこそか

VOL.14



平成24年3月1日 発行

発行責任者 横須賀市体育指導委員協議会 会長 武 雅兄

横須賀・三浦フロック研修会

三浦半島県下駅伝競走大会

平成23年11月27日(日)に葉山町立葉山小学校にて県体育指導委員連合会主催の研修会が行われ、今回はグラウンドゴルフを開催しました。

天気にも恵まれ、計54名の参加者が横須賀・逗子・三浦・葉山から集まりました。当日は葉山町グラウンドゴルフ協会の皆さんのご協力もあり、スムーズにイベントが行われ、まず練習ラウンドを2ホールほど回りました。個人的に初めてプレイするスポーツでしたが、ゲートボールにも似た初心者でも入りやすい種目のようです。決められたコースをスタートマットと呼ばれる所からホールポストまで何打でボールを入れたかを競うスポーツ。エチケットなども教わり、本物のゴルフと変わらない紳士的なものです。県事務局の清水氏も含め、3市1町の参加者がランダムにパーティーに組みまれ、いざ本番ラウンドへ。どのスポーツにも当てはまりますが、練習通り行かないのが世の常。自分も1ホール目はバーディー獲得も、その後段々とスコアーは伸びず。8ホール終了時にはごくごく平凡な結果に。参加者の中にはホールインワンを2回も出すツワモノも！

横須賀市の皆さんはと言うと・・・、なんと2位3位を横須賀メンバーが獲得！ホールインワンも1回取り、中々の結果でした。今後、市町対抗戦にしたら本市は優勝出来るのではないかと期待してしまいました。シンプルなルールで大いに盛りあがるグラウンドゴルフ。お試しあれ!!!



第66回三浦半島県下駅伝競走大会が、年明けの1月15日(日)に開催され、今年も横須賀アリーナ前から横須賀総合高校陸上競技場までの5区間で激走が繰り広げられました。各チームが襷を受け渡し、一丸となって競い合う駅伝という種目は、見ているだけでも手に汗を握ります。走路員を務めた推進委員の皆さんも、目の前を凄まじい速さで駆け抜ける選手たちに感動すらおぼえた事だと思います。



市町村対抗の部では横須賀市Aチームが、高等学校等の部では三浦学苑が優勝し、地元の活躍に喜びました。

★★

2011よこそかシーサイドマラソン

昨年になってしまいましたが、シーサイドマラソンへのご協力も大変お疲れ様でした。急遽、推進委員にも要請がありました。横浜マラソンと日にちが重なり、陸協の方達だけでは運営が困難とのことでした。しかし沢山のメンバーが集まったお陰で無事大会は終了し、参加ランナーが立ち上げているウェブサイトの評価は、83点余りと、毎年高評価を得ています。これからも維持していきたいですね。



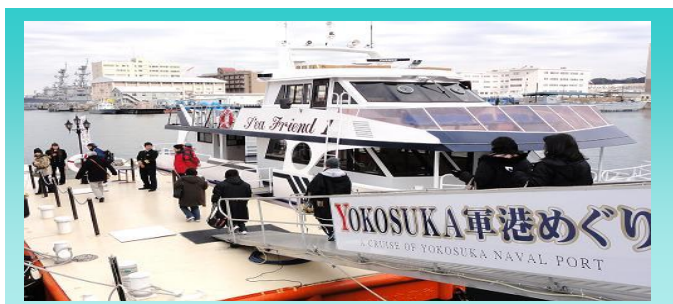
広報部 部長 原 曉彦

平成23年度 神奈川県体育指導委員大会

平成24年2月5日、一流アーティスト等の演奏会会場にもなっている「よこすか芸術劇場」を会場として、神奈川県内のスポーツ推進委員1281名を一堂に集め「平成23年度神奈川県体育指導委員大会」が盛大に開催されました。

今年は、横三地区が担当で地区内スポーツ推進委員133名が各係りに分かれ運営に従事しました。特に野外担当の皆様ご苦労様でした。

当日は、式典前のイベントにヴェルニー公園をはじめ三笠公園やどぶ板通りなどの“よこすかウォーキング”、200名近くの参加者を迎えた人気の“軍港めぐり”を催し、米軍の空母ジョージ・ワシントンも入港していた為、2倍楽しめたと思います。



好評だった軍港めぐり



アトラクションは、学校法人緑ヶ丘学院・緑ヶ丘女子高等学校新体操部による演舞です。新体操部は、平成23年度全国高校総体 体操競技・新体操大会 県最終予選大会において昨年に引き続き優勝し、2連覇を達成しているほどのレベルの高い部です。演舞は音楽に合わせたリズムカルな動き、力強さ、スピード、柔軟性が必要な競技で、頭のとっぺんからつま先まで全神経を集中させて行う、ダイナミックかつ繊細な動きで会場を魅了させ、絶大な拍手を戴きました。体育館を舞台に変え、華やかさをアピールした内容でした。

平成二十三年度
神奈川県体育指導委員大会



緑ヶ丘女子高校の素晴らしい演舞



開会式では、柴田武志神奈川県体育指導委員連合会副会長の開式の言葉に続き、主催者を代表して、高橋利夫会長の挨拶、開催地横須賀の永妻和子横須賀市教育委員会教育長の歓迎の言葉、来賓者を代表して神奈川県教育委員会教育局長富田輝司様から挨拶がありました。

会場の横須賀芸術劇場



表彰式では、県連合会会長から功労者129名に表彰があり、その後、連合会に功績のあった6名の方々に感謝状が授与されました。各々代表に対し表彰状が授与され、横須賀市の池田正英氏が謝辞を述べられました。また、昨年茨城で開催予定の関東大会が東日本大震災のため中止になりましたので、改

めて、今回県大会の場で表彰者が紹介されました。代表して、横須賀市の滝瀬絹子氏に賞状が授与されました。



基調講演は、「スポーツで心を強くする」とし、三浦市にあるマホロバ・ホンダカヌースクール代表の本田大三郎氏（横須賀市在住）により行われました。氏は東京オリンピックのカヌー代表選手であり、御子息は元アマチュアレスリング選手で現在はプロレスラーの本田多聞氏、サッカー選手の本田圭佑氏は兄の孫に当たるというアスリート一家である。本田氏の豪快さと兄の孫である本田圭佑（サッカー日本代表）氏のエピソードを交えながら、ご自身の貴重な体験をもとに、スポーツで心を強くする極意など有益な話を伺うことができました。（右上へ➡）



本田大三郎氏による基調講演

その後、場所を変えて運営委員の情報交換会を産業交流プラザにて横三地区3市1町のスポーツ推進委員の参加で開催されました。

武会長からの挨拶で、今回の県大会の運営がスムーズに実行できたのも近年、横三地区との研修会等色々な場で交流を深めてきた表れであると話され、伊藤スポーツ課長よりねぎらいの挨拶を戴き和気あいあいのうちに情報交換会が終了しました。



＜ 受 賞 者 一 覧 ＞

功労者表彰（※敬称略）

- | | |
|-----------|-----------|
| 坂上 浩二（桜） | 池田 正英（桜） |
| 石渡 隆司（山崎） | 畠 裕幸（山崎） |
| 本橋 義宏（豊島） | 大村 友次（明浜） |



記事担当 副会長 石川 輝雄
写真担当 広報部



南足柄市の皆さん



厚木市の皆さん



開成町の皆さん

よこすかウォーキング スタッフ

第1回スポーツ大会開催

平成24年1月21日(土)、汐入小学校にて第1回スポーツ大会が開催されました。13時過ぎより武会長の挨拶に始まり、教育委員会スポーツ課青木担当の挨拶、林副会長から一日の時間割の説明、池田事業部長から特別ルールの説明、高原事業部副部长指導の準備体操と続いたセレモニーの後、A～Hまで8チーム(1チーム5～6人)で試合が始まりました。



試合は2コートに分け実施され、審判は予め選定された審判団により行われた為、各試合はスムーズに消化されて行きました。試合の合間には、皆が積極的に練習に励むほど熱心で、充実感も感じられました。団体競技は、エースが居るからと言っても必ず勝てるとは言えず、この日の試合でもレベルが高いと見られていたチームが、それなりかな?と思われていたチームに負けてしまいました。

出来ると思っけていてもミスが出て出来ないこともあり、出来ないと思っけていても天の助けで出来ることもあります。この日の出来事は、そんなに大げさなことでは無いかもしれないけれど、ちょっとそう思いました。



試合結果

優勝：Fチーム 2位：Dチーム 3位：Aチーム

広報部 臼井 喜八郎(森崎学区)

サフアリーナで僕と握手!
～みんなで「ハカレンジャー」～

2月19日(日)10時より、メインアリーナ第一ミーティングルームにて平成23年度新体力テスト測定員講習会②が行われました。この講習会の趣旨は今後、市内小・中学校にて新体力テストをサポート出来る様にするために、スポーツ推進委員の役割として会場での準備から児童・生徒への説明、テストの正確な測定を行う知識を養うものです。

今回は座学のみの実施でしたが、スポーツ課・前島指導主事の分かりやすくダイナミックな講義に耳を傾けました。説明時には低学年児童への配慮として目線を合わせて話す事や、屋外での太陽の向き・声のボリュームなど様々なアドバイスを聞けました。



みのもんたにも負けない熱い講義!!!

伊藤課長からも学校現場で補助を行うに当たっての留意事項についてお話があり、現代社会でよくある言語環境などに触れ、適切な言葉を使って簡潔に分かりやすく話すこととの説明がありました。

北下浦中学校の生徒が作成したDVDの鑑賞も行いました。



測定〇×クイズ



最後の時間にはスペシャルゲスト「ハカレンジャー」も登場! 測りまくるぜーと参加者たちに言葉を残して去って行きました。(笑)まさかあの方は……

広報部 部長 原 暁彦

横須賀市体育指導委員協議会ホームページ

<http://sukataishi.jp/>